

表彰に出席した(右から)畑中君、石村君、中西さんと石田校長
= 北國新聞会館 20 階ホール



「新聞読んで」感想文、生徒3人佳作
東高、4年連続で優秀学校賞も
北國新聞社主催の第四回「新聞読んで」感想文コンクールの表彰式は十一月八日、北國新聞会館で行われ、金沢学院東高が四年連続で優秀学校賞を受賞し、生徒三人が佳作を受賞しました。入選したのはいずれも
一年生の中西真由美さん、石村伸一君、畑中祐樹君の三人です。
優秀学校賞を受ける石田毅士郎校長と表彰式に臨んだ三人は、やや緊張した表情ながら、名前を呼ばれると元氣よく立ち、表彰を受けました。

脱メタボへ知識と実践

健康生きがい支援事業で短大公開講座

調理と運動

90人学ば

受講者を前にメタボ対策の講演を行う小林教授
「4号館教室」



金沢学院短期大学の公開講座「メタボリックシンドロームを予防する健康食と運動」は十一月十五日、北國健康生きがい



男性も料理に挑戦。手際の良さに感心「5号館実習室」

支援事業の金沢学院プログラムとして行われ、約九十人の参加者が脱メタボの知識を蓄え、調理と運動の実習に挑戦しました。

講演では、金沢大学大学院医学系研究科の小林淳二特任教授が、内臓脂肪肥大・高血圧・高血糖値のメタボリック症候群が心筋梗塞、糖尿病や慢性腎疾患などを発症する危険性を高めることを解説しました。そのうえで「メタボ治療には運動不足の解消、バランスの良い食事が大切で、喫煙、過度の飲酒、ストレスは避けた」と話しました。

調理実習では、相良多喜子短大教授らが豆腐ステーキ、鮭の包み焼きなど低カロリー、低脂肪の献立を指導しました。運動実習では、金沢学院大学経営情報学部スポーツビジネス学科の井筒敬教授の指導で、いすに座ったままできる筋肉運動などを学びました。



第二屋内練習場が完成



金沢学院第二屋内練習場「写真上」が十一月十二日完成し、使用を開始しました。広さは第一屋内練習場と同じ千八百三平方メートル。硬式野球の練習用に人工芝が張られ、防球ネットまで細かく区切つて、同時に多数の部員が打ち練習などをできるようになっています。

新しい英語の学び方

金沢学院大学基礎教育機構の土曜大学「新しい英語の学び方」は十一月十五日、2号館教室で開かれ、大場昌也教授が、語彙、読む、聞く、話す、書く、文法の各学習方法について、新しい取り組みや改善方法について話しました。

このうち読む学習では各段落の最初の部分と文章全体の最後尾、いわゆる逆三角形のトリック・センテンスの意味をつなげ、短時間でおよその文意を的確につかむ方法を解説しました。



講義を行う大場教授

6、7日に文化部発表
金沢学院大学・短期大学の邦楽部発表会は十二月六日午後三時から、金沢市香林坊の県教育会館で、また、吹奏楽部の発表会は翌七日午後二時から、金沢市尾山町の県文教会館でそれぞれ開かれます。ともに日ごろの練習の成果を発表します。